

鉄道車両における輪軸の緊急点検の結果について

2024年9月24日

四国旅客鉄道株式会社

令和6年9月12日に国土交通省から鉄道車両における輪軸の緊急点検の指示がありました。その結果を四国運輸局に報告しましたのでお知らせします。

1 点検内容

国土交通省からの指示にもとづき、輪軸組立作業における車輪等の圧入において、記録の改ざんや圧入力値の社内の規程等からの逸脱等の不適切な事案の有無を点検しました。

2 点検結果

当社が組立作業を行った輪軸について、記録の改ざん事案や当社が定める規程等に違反している事案は、当社の輪軸および他社から組立作業を請け負った輪軸ともにありませんでした。

ただし、圧入力が目安値を上回っている車両が当社保有車両409両に対して90両（124軸）ありました。また、下回っている車両は6両（7軸）ありました。

圧入力が目安値を上回っている車両については、圧入時に圧入力の波形を確認するとともに圧入後に輪軸の探傷を実施することにより、組み立てた輪軸に傷がないことを確認しているため、安全性に問題はありません。

目安値を下回っている車両については使用を一旦停止し、車軸に車輪を圧入したときの締め代を確認するとともに、車輪間の距離が圧入時から現在にかけて異常ないことを確認したことで安全性に問題はなく、使用を再開しました。

3 今後の対応

輪軸組立作業において圧入力が目安値の範囲外となったときの取り扱いを明確にします。圧入力が目安値を下回っている車両については念のため輪軸の取替等を実施することとし、それまでの間は定期的に車輪間の距離を測定することで異常がないことを確認します。

また、今後の新たな知見等により必要な対応を取ってまいります。

以上